



平成 22 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社メディビックグループ
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号2369:東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊
(Tel: 03 - 6744 - 2882)

抗がん剤 Glufosfamide の米国における第 相臨床試験の再開について

この度、当社グループが米国NASDAQ上場企業であるバイオベンチャーThreshold Pharmaceuticals, Inc. (以下「スレッシュホールド社」という。)と共同開発を行っております抗がん剤Glufosfamide (以下「グルフォスファミド」という。)について、米国での臨床試験に進展がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

グルフォスファミドについては、スレッシュホールド社がその開発及び販売権を保有しておりますが、この度、米国における開発及び販売権を米国バイオベンチャーEleison Pharmaceuticals, Inc. (以下「エリソン社」という。)に譲渡し、エリソン社が米国でのすい臓がんに対する有効性を確認する第 相臨床試験を再開する準備を終え、米国食品医薬品局 (FDA) にSPA (Special Protocol Assessment) を提出いたします。

当社グループにおきましては、平成 16 年 12 月にスレッシュホールド社との間で、日本を含めたアジア地域においてグルフォスファミドの開発及び販売を行うための「共同開発契約」を締結し、国内第 相臨床試験を終了しておりますが、スレッシュホールド社との「共同開発契約」は引き続きエリソン社に引き継ぐことに合意しております。今回の米国における第 相臨床試験の再開により、グルフォスファミドのさらなる開発進展の可能性が高まっており、中国を含めたアジア諸国の製薬メーカー等に積極的な共同開発あるいはライセンスアウト等の交渉を行っていく予定であります。

なお、本件による当社グループの平成 22 年 12 月期の連結業績に与える影響については、現時点においては軽微であると考えております。

(ご参考)

< Eleison Pharmaceuticals, Inc. (エリソン社) >

所在地 103 Carnegie Center, Suite 300 Princeton, NJ 08540

代表者 CEO Edwin Thomas

URL <http://eleison-pharma.com/>

株式会社メディビックグループ

当社グループは、個人の体質に合わせて副作用の少なく効果の高い薬を処方できるテーラーメイド創薬の実現を目指す企業です。具体的には、医薬品開発や研究などを行う製薬企業や研究機関などに対し、個別化医療やテーラーメイド創薬を推進するサービスや製品を提供しています。

薬の効き目の個人差を示す体質は、遺伝子によって決められています。個人の遺伝子タイプが分かれば、体質に合ったより効果の高い薬を選択し処方することができます。また、投薬前に効果を確認することで、副作用も最小限に留めることができます。このため、製薬企業では遺伝子と薬の関係を調べて医薬品開発をするようになってきています。そこで必要となるのが、PGx (ファーマコゲノミクス) です。

当社グループは、PGxを総合的・戦略的に支援できる体制を整えています。当社グループが独自に築いた、パイオ最先端の技術・情報網、そして医療機関・製薬企業などとの幅広い人的ネットワークの活用により、PGxに対するニーズを的確に掴み、顧客の要望に適した満足度の高いサービスを提供しています。

また、これまでに蓄えてきたノウハウを個人向け健康管理支援サービスとして「DNAプライベートバンク」サービスも展開しております。

当社グループは、個の医療と個の健康管理を総合的・戦略的に支援できるユニークな存在として実績を積み重ねることにより、圧倒的に優位なビジネスポジションを築いています。

当社グループに対する詳細な情報は、www.medibic.com をご覧ください。

以上